

高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業【企業との連携事業（まなびCAN・CSR 教室）】
「初心者のための社交ダンス体験教室」を開催しました

平成26年1月30日、2月6日及び2月13日の計3回にわたり、西山ダンススポーツクラブとの共催事業による講座「初心者のための社交ダンス体験教室」を開催しました。



社交ダンスの種類は、大きく分けてスタンダード系とラテン系の二つに分かれます。このうち競技に使用されるダンスは、特に「競技ダンス」と呼ばれ、スタンダード部門（ワルツ、タンゴ、スロー・フォックストロット、クイックステップ、ヴェニーズ・ワルツ）とラテン部門（ルンバ、チャチャチャ、サンバ、パソドブレ、ジャイブ）の2部門10種目です。また、そのほかにパーティーのみで使用されるジルバやブルース、マンボなどの種目は「パーティーダンス」と呼ばれており、比較的に簡単なステップで踊りやすいことから、これから社交ダンスを始める方には最適なダンス種目です。

今回は、その「パーティーダンス」のうちで人気のあるジルバを中心に、社交ダンスの体験教室が行われました。

1回目は講師によるパーティーダンス（ベーシック6種目）のデモンストレーションが行われた後、初級ジルバのレッスンが、2回目は講師によるラテン種目のデモンストレーションが行われた後、前回に引き続き初級ジルバのレッスンが行われ、3回目は講師によるスタンダード種目のデモンストレーションが行われた後、ブルースのレッスンが行われました。



教室が始まった頃は、受講者の皆さんの表情は硬く、ぎこちないステップでしたが、2回、3回と教室が進むにつれ、皆さんの表情も柔らかくなり、笑顔や笑い声も出るようになっていました。また、今覚えたステップを忘れまいと休憩時間を惜しんで練習する方もいました。

1時間30分の3回という体験教室では、なかなかステップをマスターすることはできませんが、受講者の皆さんは、今回の教室で社交ダンスの楽しさを体で感じているようでした。